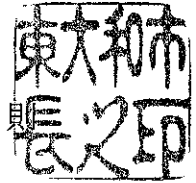




大企秘収第4048号
平成23年1月28日

廃プラ施設から環境と健康を守る会 殿

東大和市長 尾 又 正 殿



3市共同資源化施設建設に関する公開質問状について（回答）

日頃より、市政運営につきまして、ご理解ご協力を賜りありがとうございます。
平成23年1月11日付けで提出のありました標記の件につきまして、別紙のとおり回答いたします。

質 問 事 項

該当の□にチェックをお入れください。

該当しない場合、ご意見がある場合は欄にお書きください。

【1】3市共同資源物処理施設建設は平成22年3月に市議会で「白紙を含めた抜本的見直し決議」が出され、又、6月23日庁議に於いて当市内の想定地<現東大和暫定リサイクル施設用地への施設建設の受け入れは不可能>とした東大和市としての結論をどう思いますか。

A. 正しい B. 間違っている C. その他

※<C>の方、及び書き添えたいことがある方はご記入ください。

【1-1】【1】にて<A>と回答された方はその理由についてお答えください。

複数回答可

A. 市民の健康への懸念 B. 地域環境への懸念 C. 市の財政難

D. 地域住民の意見を尊重 E. 建設用地が狭小

F. 3市共同資源化推進について（報告）平成22年4月の内容を見て
計画は困難だと判断した

G. その他

※<G>の方、及び書き添えたいことがある方はご記入ください。

市議会の決議、都市計画手続きが困難

【1-2】【1】にて<C>の方はその理由をご記入ください。

報告書によると、建設費に33億円、施設の運転管理費に毎年3億円の費用を要するとしております。当市においては、市民待望の「総合福祉センター」建設を延期するなど厳しい財政状況であり、今後、さらに厳しい財政状況が予測されるため、多額の費用を要する公設施設を建設することはできません。

【2】今後についても、平成22年6月の庁議の結論を尊重し、3市共同資源物処理施設の当市想定地での受け入れは不可能であるとの考えを維持されますか。お考えをお聞かせください。

A. 今後も想定地への建設は反対である

B. 今後の状況により建設に賛成する

B.今後の状況により建設に賛成するとお答えの方の理由をお聞かせください。

複数回答可

1. 今後は3市間の話し合いによっては、建設もあり得る

2. 今後、東大和市の財政が良くなった場合は建設もあり得る

3. その他

※<3.>と回答の方、及び書き添えたいことがある方はご記入ください。

想定地における施設建設は、不可能であります。

【3】3市共同資源物処理施設建設を不可能とする3市間での話し合いに他の2市に提示できる施策がありましたらご記入ください。

現想定地に代わる場所があるか、また、アウトソーシングや費用対効果など、多面的に考える必要があると認識しております。

【4】他市の市長が協議拒否をしている中、東大和市は3市共同資源物施設建設計画の撤回に向けて、どのように円満解決すべきなのかお考えをお聞かせください。

当市の状況を理解していただくため、引き続き対話を求めてまいります。

【5】今後、小平・村山・大和衛生組合との関係をどのように円滑に保っているのか具体的な施策をお聞かせください。

小平・村山・大和衛生組合は、3市の「可燃ごみ」、「不燃ごみ」、「粗大ごみ」を中間処理することを目的として設置された一部事務組合です。

その目的を実施する上では、円滑な関係が保たれております。

【6】東大和市では容器包装プラスチックごみの処理（ペットボトルを除く）を民間委託しています。今後も民間委託を継続することについてどのようにお考えですか。

- A. 賛成 B. 反対 C. その他

※<C.>と回答の方、及び書き添えたいことがある方はご記入ください。

【7】東大和市では容器包装プラスチックごみを除く、缶・ビン・ペットボトル等を現・東大和暫定リサイクル施設で行っていますが、その施設は作業による騒音の問題をかかえています。今後、どのような運用が市民や環境にとって有効と思いますか。お考えをお聞かせください。

- A. 近隣住民からの苦情等は考慮せず、現状のままで運用を行う
B. 近隣住民からの苦情等を考慮し、対策を実施して運用を行う
C. 他の地域にリサイクル場を移す
D. その他

※<D>と回答の方、及び書き添えたいことがある方はご記入ください。

室内における作業を基本とし、周囲への配慮に努めた施設運営を継続いたします。

【8】将来、人口の減少化も進み、ごみの排出量も減って行くと推測されます。計画されています構成3市による資源物処理施設は多額な建設費用に加え高額な維持管理費も税金で賄うこととなります。

将来の財政圧迫要因となる可能性のある資源物処理施設（箱物）が必要とお考えですか。

- A. 必要 B. 不必要

【9】今後の東大和市のゴミ処理全般について施策がございましたらご回答ください。

複数回答可

- A. ゴミ減量化のためゴミ袋の有料化を導入したい
B. 上物は作らずアウトソーシングを活用していく
C. その他

※<C.>と回答の方、及び書き添えたいことがある方はご記入ください

資源物を中間処理する施設は、今後も必要であると考えますが、いわゆる箱物の建設につきましては、将来の財政負担などを考慮した中で、慎重に行うべきものであると考えます。

ごみ減量やリサイクルの一定目標などを定めた「ごみゼロプラン」に基づく減量施策を展開します。

【10】最後に南街・立野・桜が丘地区を今後どのような地域として発展させていきたいか、お考えがあればご記入ください。

「都市マスタープラン」等に基づく秩序ある都市づくりを進め、環境にやさしく安全で快適なまちを築いていきます。

【11】市長にお伺い致します。

3市共同資源物処理施設建設が東大和市として受け入れ不可能となったことを小平市、武蔵村山市に伝える為の協議が進展していないようです。今後、協議を進めて行く為のお考えをお聞かせください。

- A. 今後も小平市から提案の有った事前調整は必要とせず、3市の市長で協議を進める。
- B. 最終的な3市の市長による協議を行う為、小平市からの提案を受け入れる。
- C. その他
- C.とお答えの場合、及び協議についてお考えがございましたらご記入ください。

平成22年の小平・村山・大和衛生組合議会11月定例会において「3市共同資源化事業にかかわる3市の実質的な協議のすみやかな開始を求める決議」が可決されております。当市では、それらも尊重した上で、三市間での協議を平成22年12月27日に開催いたしました。小平市長、武蔵村山市長ともに欠席でありました。そのため、早期に理事者会の開催を求めていきたいと考えております。

氏名 建設環境部 環境課長 松本 幹 男